



はせがわ小紅戸通信

平成二十六年
第七十二号

よい設計とは



3DCADを導入して1年が経ち、やつと操作にも慣れてきました。通常は設計↓試作↓評価を行い、不具合の場合はさらに改良設計を加えますが、かかる時間が半端ではありません。今回、設計時間の短縮を狙い、構造解析セミナーに参加してまいりました。

セミナー内容もさることながら、講師の余談に非常に感銘を受けましたので、抜粋してご紹介いたします。よい設計とは、

- ① 造る人にも使う人にも優しい設計である。
- ② だれにでもわかる設計である。
- ③ 美しい。
- ④ 壊れる箇所が予測できる設計である。
- ⑤ モノづくりの現場からの知見が生かされている設計である。



今回は構造解析のセミナーでしたが、設計の根本を教えて頂いたセミナーでもありました。弊社では上記に加え「よい設計とは、お客様の声が生かされた設計である。」を「よい設計」とし、今後の製品開発を行ってまいります。

担当 長谷川雄大

我が家のエコアクション



子供達が地区子供会のクリスマス会に参加し、プレゼント交換、食事やマジックショー等、豪華な内容を楽しんだそうです。子供会の予算はどうしているのか妻に訪ねると、「紙資源回収の収益が財源」との事。確かに、年に三〜四回、古紙資源回収を行っています。

我が家でも、その日は新聞、段ボール、包装用箱や牛乳パック等の結束作業に大忙し！そういえば子供達が「紙はきちんと分けておこう」「これは燃えるゴミ」等、分別に熱心になりました。実際に古紙資源回収が自分たちの楽しみに直結していると、分別作業も楽しくなるのでしよう。

リサイクルという敷居が高い感覚がありますが、日頃のゴミを減らしつつ、環境への負荷低減にも繋がる子供たちの配慮を見て、「また一つ大人になったな・・・」と嬉しく思う今日この頃です。



担当 發知

LEDで変わる景色



札幌時計台がLED化されました。この置換の際、札幌市は次の三つの条件を出したそうです。

- 一、既存の照明と同じ明るさであること
- 二、従来の雰囲気損なわないこと
- 三、高品質であること

実際には従来の水銀灯と同等以上の明るさを実現、以前よりシャープな陰影がでる建物により立体的、しかも消費電力は7割削減の予定です。

LED技術の進歩が観光客増加への糸口になるかもしれません。LED照明の可能性は、まだまだ広がっているようです。

担当 小野寺

「ラクロス」ってご存知ですか？

ラクロスとは漢字では棒網球と書き、カナダの国技でもあるスポーツです。私は子供がラクロス部に入部しルールを覚ええました。

クロスと呼ばれる棒の先の網でボールを扱いながら相手ゴールをねらいます。男子の防具姿と比べ、女子の巻きスカート姿はともかわいいです。しかし、ゴールの後ろもゲームエリア内で範囲が広く体力もかなり消耗します。

ラクロスは、競技人口は少なく観客もまばらです。試合を見る機会があれば、ぜひ応援していただきたいと思えます。

担当 長島



お知らせ掲示板

年末年始休業のお知らせ
平成 26年 12月 27日～
平成 27年 1月 4日

5日より平常通り営業致します。今年同様ご愛顧の程宜しくお願い致します。

第73号は、1月20日発行です。

はせがわ・すぴりっと
今年度のNo.1
私が絆ぐ会社の未来